JVC

壁掛けスピーカー

型名 SB-W116/W116AT 取扱設置説明書

ーお買いあげありがとうございますー

ご使用の前にこの**「取扱設置説明書」**をよくお読みのうえ正しくお使いください。
そのあと、大切に保管し、必要なときお読みください。

安全に正しくお使いいただくために

この**取扱設置説明書**および製品の表示では、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。その表示と意味をよく理解してから本文をお読みください。

⚠警告	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
⚠注意	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が損害を負う可能性が想定される内容、または物的損害の発生が想定される内容を示しています。

設置上のご注意

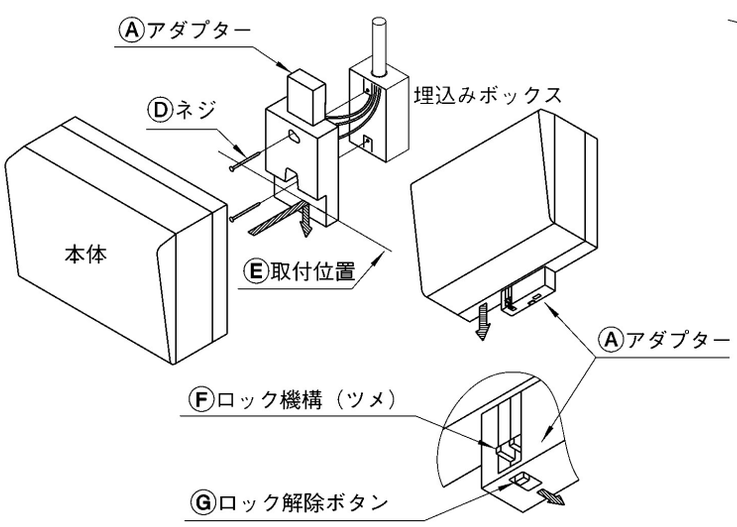
⚠警告	スピーカーは質量に充分耐えられる構造材質のところに取付けてください。SB-W116/W116AT の質量は約 2.1kg です。構造的に弱い部分は、補強材をあてるなどして充分に補強してください。

設置方法

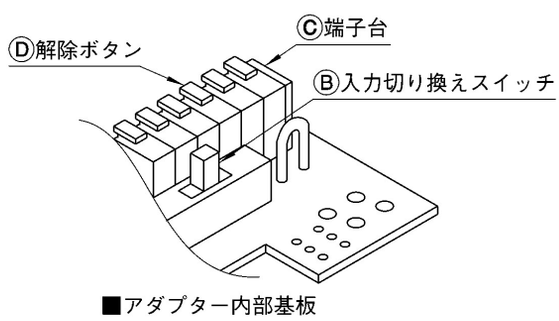
■ 埋込みボックス使用の場合

1. アダプターⒶの入力切り換えスイッチⒷを、必要な位置にセットします。
（接続するスピーカーの入力の合計が、アンプの定格出力を越えない様セットしてください。）
2. 埋込みボックスから入力線を引き出し、端子台Ⓒに接続します。（接続方法は裏面を御覧ください。）
3. アダプターⒶを埋込みボックスへ、付属のネジⒹ（M4 × 35）を使って取付けます。
その時、入力線が端子台Ⓒの解除ボタンⒹを押さない様に注意してください。
4. 本体の底面を、アダプターⒶの取付位置Ⓔに合わせてはめ込み、ロック機構（ツメ）Ⓕが働くところまで押し下げます。
最後に本体を持ち上げ、はずれないことを確認してください。

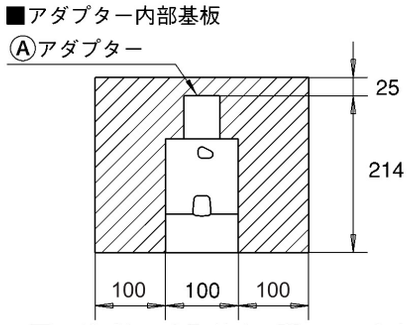
■ 壁にじかに取付ける場合は、外観寸法図（裏面に記載）のA部またはアダプターの取付け穴を使用してください。



■本体を外す時はロック解除ボタンⒼを壁側に押します



■アダプター内部基板



■アダプターを取付ける際には，左右，上側に
上図の斜線部の寸法以上を確保してください．

⚠注意　インピーダンス切換スイッチ（入力切り換えスイッチ）を誤ってセットすると、アンプが過負荷の為に破損する場合があります。接続するスピーカーの合成インピーダンスがアンプの許容負荷インピーダンス以上になるようにしてください。

接続方法

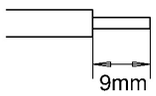
■ 接続用適用電線

単銅線　φ 0.8 ～φ 1.6mm（適用電線以外は使用しないでください）

■ 接続のしかた

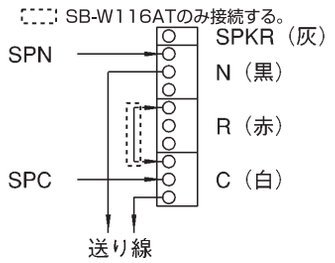
入力線の先端を右図の様に処理し、入力端子台の穴の奥まで確実に入力線を押し込みます。

入力線の先端処理

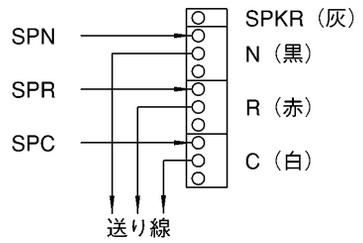


■ 配線のしかた

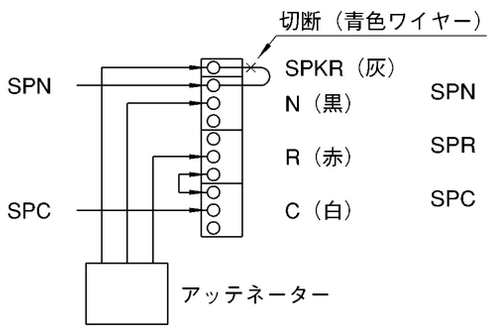
1. 2 線式配線



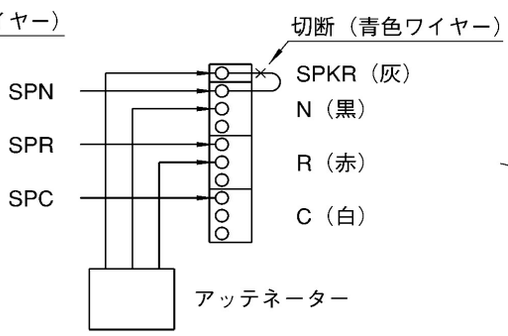
2. 3 線式配線

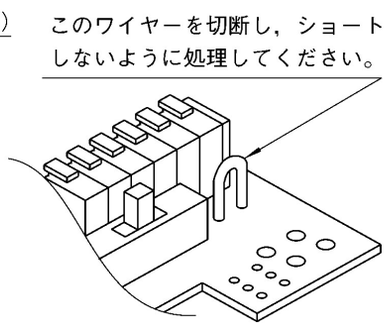


3. 2 線式配線（SB-W116 外部アッテネーター増設の場合）

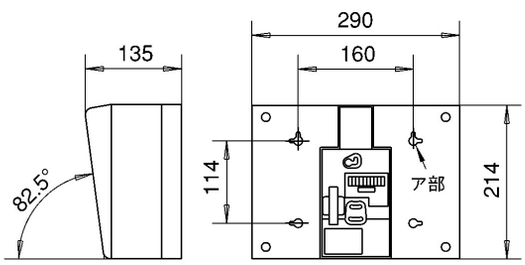


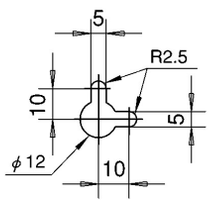
4. 3 線式配線（SB-W116 外部アッテネーター増設の場合）



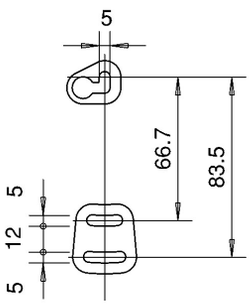


■ 外観寸法図





ア部詳細



アダプター取付け寸法図

■ アッテネーターの音量調整について（SB-W116AT）

	大	中	小	切
1W	0dB	-3dB	-8dB	OFF
3W	0dB	-6dB	-11dB	OFF
6W	0dB	-9dB	-15dB	OFF

■ 付属品・添付物

ネジ　M4 × 35.....2 本
取扱設置説明書（本書）.....1 部

JVCケンウッド カスタマーサポートセンター

固定電話　0120–2727–87
携帯電話・PHS　0570-010-114
一部のIP電話など　045-450-8950
FAX　045-450-2308
〒221-0022　神奈川県横浜市神奈川区守屋町3-12

ご相談窓口におけるお客様の個人情報は、お問合せへの対応、修理およびその確認に使用し、適切に管理を行い、お客様の同意なく個人情報を第三者に提供または開示することはありません。

ホームページ　http://www3.jvckenwood.com/

株式会社 JVCケンウッド・公共産業システム
〒 221-0022
神奈川県横浜市神奈川区守屋町 3-12

© 2017 JVCKENWOOD Public & Industrial Systems Corporation

B5A-1574-10